WindowsNAS Windows Server IoT 2022 for Storage 搭載モデル BIOS 更新手順

【対象製品】

Windows Server IoT 2022 for Storage 搭載モデル

NSB-72DTS22 シリーズ/NSB-74DTS22 シリーズ/NSB-74RTS22 シリーズ

※対象製品以外の製品には適用できません。以下の方法で製品シリーズ名を確認して、ダウンロードしたファイル が同じシリーズ用かを確認してください。

<製品シリーズ名の確認方法>

クライアント PC からリモートデスクトップ接続して、「ZWS Manager」を起動します。



「ZWS Manager」が表示されるので、「BIOS」欄に表示される文字列の内、「ELECOM」の後を確認します。

🗭 ZWS Manager		×		
🧭 zws m	anager			
□ZWS Manager RAIDステータス	ZWS Manager			
ーーー 本体FANと温度	バージョン	2. 0. 0. 0		
メール設定 	ZWS Manager	2, 0, 0, 0		
	ZWS UI Manager	2. 0. 0. 0		
········ FOTADUAF	ZWS RAID Manager	2. 0. 0. 0		
	BIOS	ELECOM NSB-72D 09		
	この文字列を確認する 「NSB-74D」:NSB-74DTS22 シリーズ 「NSB-72D」:NSB-72DTS22 シリーズ			
「NSB-74R」:NSB-74RTS22 シリーズ				

【更新作業について】

- NAS のシャットダウンが必要となります。作業は業務等に影響の出ない時間帯で行ってください。
- リモートデスクトップ接続では全ての作業は完了せず、NAS本体への物理的な操作が必要となります。
- 作業時間は約15分です。

【準備するもの】

- ① 以下の条件に該当する USB メモリ
 - USB Type-A
 - ・USB2.0 以上
 - ・64MB 以上
 - ・「FAT32」形式でフォーマット

※USB メモリのフォーマット方法については使用する USB メモリのマニュアルをご確認ください ※以下の機能がある USB メモリは使用できません

・ウイルス対策機能付きなど、2つ以上のデバイスやパーティションが認識されるもの

- ・セキュリティロックがかかっているもの
- ② クライアント PC (Windows)

【手順】

1. BIOS 更新用 USB メモリを作成します。

クライアント PC(Windows)で、ダウンロードした zip ファイルを解凍してできたフォルダー内のファイル・ フォルダー群を、USB メモリへそのままコピーします。

※製品シリーズごとにファイルが異なります。使用している製品のシリーズ名をご確認の上、ファイルをダウン ロードしてください。

※ファイル名・フォルダー名は変更しない事



2. NAS をシャットダウンします。

<取り外し方法>

取り外す HDD ユニットの着脱レバーを上げ、HDD ユニットを手前に引いて取り出します。



その際、どの位置から取り外した HDD ユニットか分かるように、HDD ユニット番号を付箋などで付けておいてください。

<HDD ユニットの位置> HDD ユニット番号は、左から「1」「2」「3」「4」となります。



また、USB ポートに外付け HDD や BIOS 更新用以外の USB メモリが接続されている場合は、それも取り外して下さい。

4. BIOS 更新用 USB メモリを、本体前面の USB ポートに接続します。



- 5. 本体前面の電源ボタンを押し、NASの電源を入れます。
- 自動で BIOS 更新が開始されます。
 開始から3分程度で完了します。その後自動的にシャットダウンされ、電源 OFF の状態になります。
 ※更新中は電源を切らないよう注意
- 7. BIOS 更新用 USB メモリを取り外し、本体前面の HDD スロットへ 1. で取り外した HDD ユニットを取り付け ます。その際、HDD ユニットは必ず取り外した時と同じ番号の位置に取り付けるように注意してください。

①取り付ける HDD ユニットの着脱レバーを固定されるまで上げます。

②下図の ·…· 部分を押し、HDD ユニットをスロットの奥まで挿入します。 ※HDD ユニットを押しこむ際は、必要以上の力を加えないでください。故障の原因となります。



NSB-72DTS22 シリーズ NSB-74DTS22 シリーズ



③着脱レバーを「カチッ」と音がするまで下ろします。

<取り付け方法>

<HDD ユニットの位置> HDD ユニット番号は、左から「1」「2」「3」「4」となります。



NSB-74DTS22 シリーズ

また、2.で取り外した外付け HDD などは、必要に応じて再度接続して下さい。

 本体前面の電源ボタンを押し、NASの電源を入れます。
 ※電源が入ると「ピッ」と音が鳴ります。その後自動での電源 OFF/ON が1~2 回発生した後、 「ピー」と長いビープ音が鳴ったら起動完了です。起動完了まで5分程度かかります。 クライアント PC からリモートデスクトップ接続し、「ZWS Manager」を起動します。
 <ZWS Manager 起動方法>

		0		
	ZWS	Manager	1	
۵	đ		Ċ	②このアイコンをクリックして起動
	•			
^	、 ひ))	뿌 🕼	A	①デスクトップ画面右下 タスクトレイの「^」をクリックしてアイコンを表示

「ZWS Manager」が表示されるので、「BIOS」欄に表示される文字列の内、
 ①「ELECOM」の後の文字列が使用している製品のシリーズ名になっている事
 ②末尾が「010」となっている事
 を確認します。

🗭 ZWS Manager			×
🧭 zws m	anager		
□ZWS Manager RAIDフェータフ	ZWS Manager		
ーーー 本体FANと温度 ーーー 内蔵ディスクのアンプラグ	バージョン	2. 0. 0. 0	
メール設定 	ZWS Manager	2. 0. 0. 0	
省電力設定 Funcボタン設定	ZWS UI Manager	2. 0. 0. 0	
ニー・・・アクティブリペア	ZWS RAID Manager	2. 0. 0. 0	未尾が「010」になっている事
	BIOS	ELECOM NSB-72D	010
①使用	している製品のシリー	-ズ名になっている事	
<シリ	-OFF		
デスク			
デスク	デスクトップ2ベイ:NSB-72D		
1U4 ベ	イ:NSB-74R		J

以上で更新作業は終了です。